

生活福祉委員会 送付 24-4

町会イベント補助金の不正受給の真相解明に関する陳情

受付年月日 平成24年4月20日

陳 情 者

陳情書

(趣旨)

日頃より、千代田区政の為にご尽力いただき、誠に有難う御座います。

区のホームページや各ブログ上で明らかになった町会イベント補助金の不正受給について、その実態解明と責任の所在を明確にさせていただきよう陳情いたします。

今回の事件は、約100町会に支給されている補助金の使い道とその報告義務、それと事業別や合同イベントに対する助成金に関するものです。

どちらも大小イベントにかかわらず区民税金からの大切な財源です。その税金からの補助金の一部の町会幹部等に流用や着服されたと聞いております。それも町会加入者や地域の人達に対して、イベント前後に説明もなく、決算報告も改ざんされたとのこと。一部の良心ある役員の指摘で表面化し、行政側が相談を受け、指導していたとのこと。数年にわたり流用や着服した事実を、当事者が極秘に返済という手段をとったことで一件落着だとのこと。2町会内部の事なのですが、税金の中から補助金を出しており、他の良心的な町会（法人化も有り）、団体の為にも、ここは区民から選ばれた区議会の委員会です。事実経過と責任の所在を、区民及び当該地域の人達に情報を明らかにした報告をすべきと思います。

区民の大切な財源である税金が、補助金、助成金、各種協力金に対して使われており、その補助金の不正受給があることは、区政の政策の歪みの結果ではないかと思えます。無論、予算や人件費削減は世間の常識ですが、それに伴う職員の意識改革や、それを指導監督する幹部の専門的知識や分析する能力を養う機関があるのかという問題もあります。

区民の代表である区議会議員の方々への対応に期待する区民の一人として、よろしくお願ひ致します。

平成24年4月18日

千代田区議会議長 小林やすお 殿